

## 37 交流・連携による県西地域の活性化 (企画部)

### <ねらい>

県西地域の活性化を図るためには、自然や歴史的・文化的遺産などの優れた豊かな地域資源を十分に活用するとともに、これまでの成果を生かしつつ、より幅を広げた重点的な取組みを進める必要があります。

そのため、隣接する山梨・静岡両県との連携を強化し、個別分野ごとに施策展開を図るとともに、県・市町・民間団体及び地域住民などが参画した協働の取組みを進めるほか、国際観光地箱根など県西地域の魅力向上、総合交通ネットワークの形成に取り組み、県西地域の活性化につなげます。

### <めざすすがた>

富士・箱根・伊豆に連なる豊かな自然、歴史的・文化的遺産などの地域資源に恵まれた県西地域が、国際的な観光地として一層発展し、国内外から来訪する多くの観光客を迎える我が国の観光ゲートとしての役割を担うとともに、近隣の都県と人や物や情報の活発な交流が図られ、地域の活力や魅力が一層高まっています。

### <数値目標>

#### 目標 県西地域への入込観光客数 (単年度※)

(単位：千人)

実績(2005)	現状(2006)	2007	2008	2009	2010
33,578	34,227	34,400	34,500	34,600	34,800

(神奈川県観光振興対策協議会「神奈川県入込観光客調査報告書」より算出)

### <取り組む事業>

県西地域の豊かな地域資源を生かし、交流スポットの整備や地域情報の発信などにより、魅力ある地域づくりを進めるとともに、国際観光地箱根への国内外からの観光客誘致に向けた取組みを進めます。

また、山梨・静岡両県及び圏域市町村と山静神サミットなどを通じて、県域を越えた連携事業を推進するとともに、産業振興や文化交流を促進する施設や県立都市公園の整備を進めます。

さらに、地域間の交流連携や産業拠点へのアクセス強化のため、道路網の整備を進めます。

	構成事業	取組内容 (実施主体)	現 状 (2006 見込)	年度別計画			
				2007	2008	2009	2010
1	<b>富士箱根伊豆交流圏整備の推進</b> 山梨・静岡・神奈川三県及び圏域市町村が一体となった広域的な推進体制の強化に取り組むとともに、国内外の観光客の計画的な誘致に向けた取組みを強化するなど、富士箱根伊豆交流圏の整備を進めます。	国際観光客の誘致や広域連携の取組み (県、市町、民間)	広域連携による取組みの推進	広域連携による取組みの推進	広域連携による取組みの推進	広域連携による取組みの推進	広域連携による取組みの推進
2	<b>県西地域の地域資源を生かした魅力ある地域づくり</b> 豊かな自然環境などの地域資源を活用した新たな観光交流スポットの整備や地域住民との協働したまちづくりなど、交流による魅力ある地域づくりを進めます。	花と水の交流圏の観光・交流スポットの整備への支援 (県)	箇所 11	箇所 15	箇所 16	箇所 18	箇所 16
		酒匂川流域を中心とした都市づくりの推進 (県、市町、民間)	協働の取組み	協働の取組み	協働の取組み	協働の取組み	協働の取組み
		観光物産展の開催 (県、市町)	—	回 2	回 2	回 2	回 2
3	<b>国際観光地箱根振興の推進</b> 新たな魅力あふれる箱根づくりに向けて、湯本、元箱根、湖尻・大涌谷地区の拠点整備のほか、ウォーキングコースの整備や渋滞対策等による回遊性の向上、国内外からの観光客誘致などの取組みを進めます。	新たな魅力あふれる箱根づくりに向けた拠点整備 (国、県、町、民間)	検討整備	整備	整備	整備	整備
		ゆとりを持ってめぐる箱根づくりに向けたウォーキングコース整備など回遊性の向上 (国、県、町、民間)	検討整備	検討整備	検討整備	検討整備	検討整備
		旅行事業者、宿泊事業者などと連携した観光キャンペーンの実施 (県、市町、民間)	実施	実施	実施	実施	実施
4	<b>交流拠点の整備推進</b> 広域交流拠点である小田原駅周辺のまちづくりへの支援や県立都市公園の整備を進めます。	小田原駅周辺のまちづくり (国、県、市、民間)	整備	整備	整備	整備	—
		県立おだわら諏訪の原公園、県立山北つぶらの公園（仮称）の整備 (県)	整備	整備	整備	整備	整備
5	<b>道路網の整備促進</b> 国や地元市町と協調して、広域的な幹線道路網や地域間の交流連携を図る橋りょうの整備などを進めます。	国道1号（小田原箱根道路）、酒匂縦貫道路、小田原環状道路、酒匂川2号橋などの整備、西湘バイパス延伸計画の促進 (国、県)	整備調査	整備調査	整備調査 （酒匂縦貫道路等2か所供用開始、小田原環状道路等2か所部分供用開始）	整備調査 （酒匂川2号橋部分供用開始）	整備調査 （国道1号（函嶺洞門）供用開始）